

日本中の空き家改修した宿をあなたの別荘に

AKIYATÖ

丸亀城ビュー物件
企画書 ver.1

ver.1

| 空き家地方創生株式会社

ターゲット設計



1. ファミリー・2世帯旅行

特性／ニーズ

仲間と一緒に非日常体験を楽しみたい
写真映えや「特別な思い出」をシェアしたい
プライベート感ある空間で自由に過ごしたい

求める体験

リビングや共用空間で集まって語らう
屋上テラスやサウナで“特別体験”を共有
貸切で気兼ねなく楽しめる空間
「暮らすような滞在」と「非日常感」の両立

2. 友人グループ旅行者

特性／ニーズ

仲間と一緒に非日常体験を楽しみたい
写真映えや「特別な思い出」をシェアしたい
プライベート感ある空間で自由に過ごしたい

求める体験

リビングや共用空間で集まって語らう
屋上テラスやサウナで“特別体験”を共有
貸切で気兼ねなく楽しめる空間
「暮らすような滞在」と「非日常感」の両立

宿コンセプト

丸亀城と水辺を望む

ノスタルジックな

ファミリーヴィラ

丸亀城と川の風景に抱かれながら、懐かしさと新しさが交わる空間で、家族みんなが一緒に過ごす時間を楽しめる宿。

古き良きものの温もりを残した一棟は、2世帯旅行や子連れファミリーに最適な“暮らすような滞在”を叶えます。



空間デザインコンセプト

丸亀城と水辺に寄り添う、 モンマルトルの ノスタルジックな暮らし空間 ～懐かしさと洗練が交わる、特別な丸亀ステイ～

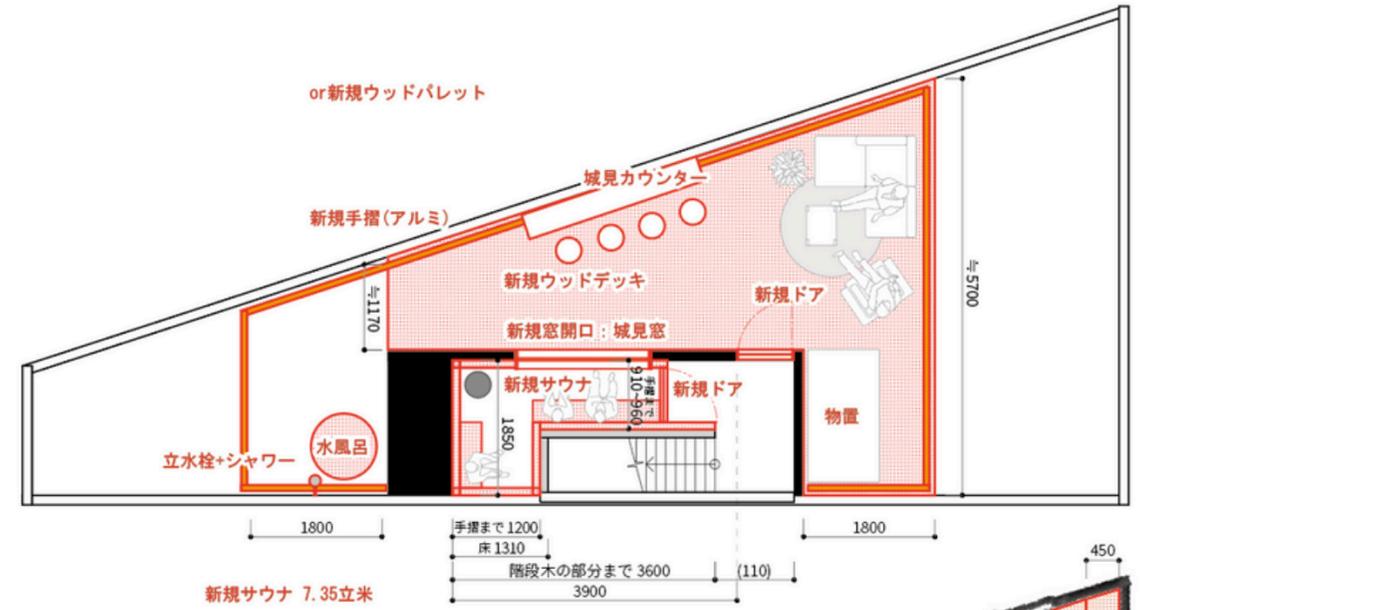
丸亀城と川の景観に寄り添う一棟。かつての空き家の痕跡を丁寧に残しながら、パリ・モンマルトルの街角を思わせるノスタルジックなエッセンスを加えた空間。懐かしい梁や柱の質感と、シックで洗練された家具・色合いが調和し、家族みんなが安心して集える場所に。

広々としたリビングや屋上テラスで過ごす時間は、世代を超えて「家族の記憶に残る滞在」となる。



レイアウト

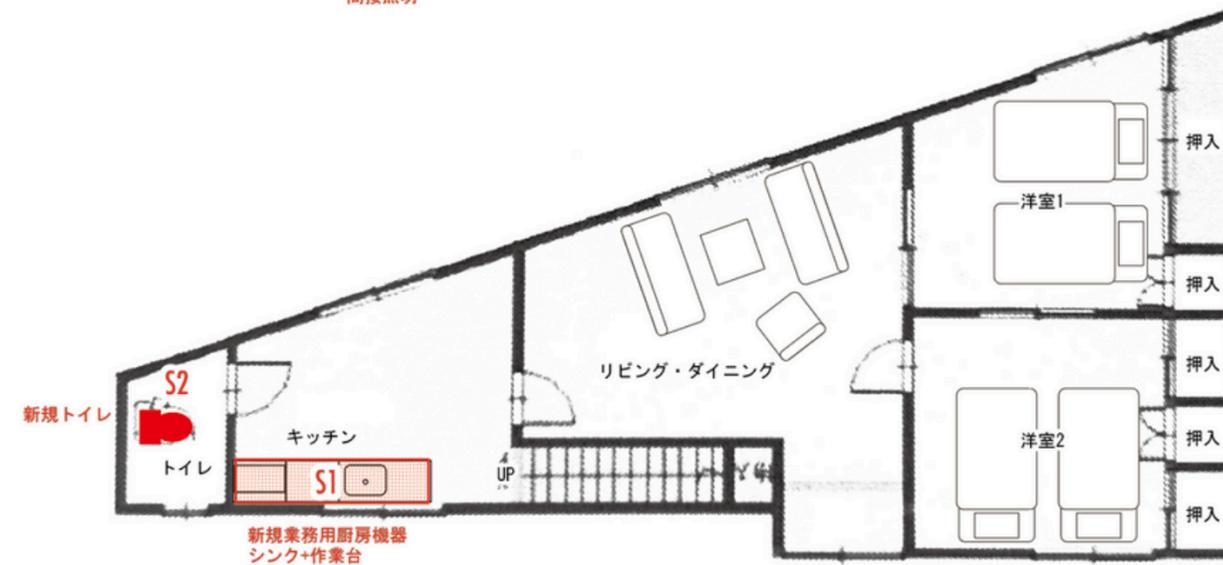
RF



2F

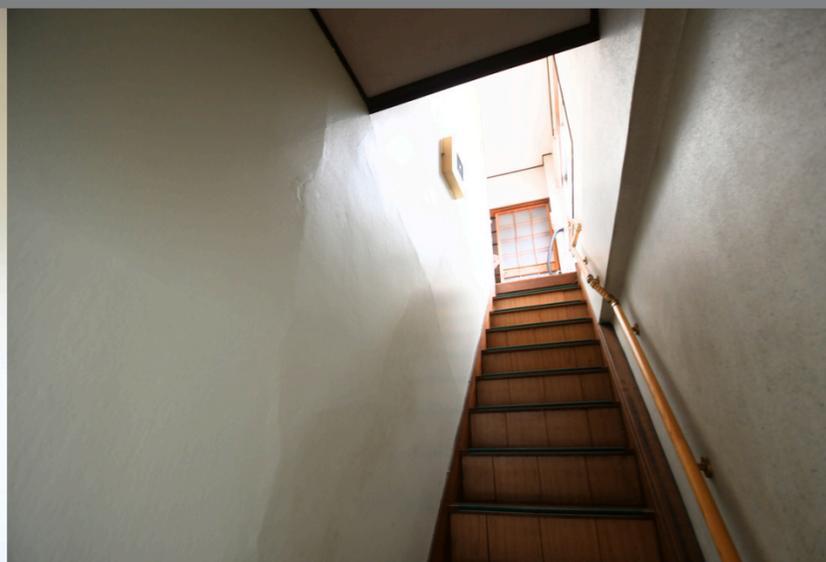
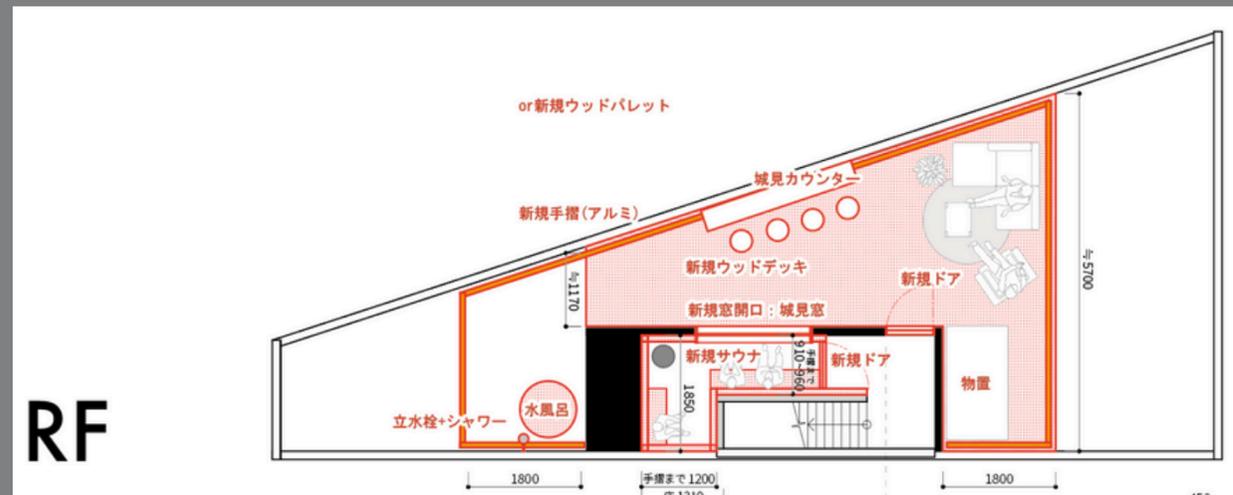


1F



RF Shiromi-Terrace

RF 城見ととのい&サウナ



Before



RF Shiromi-Totonoi

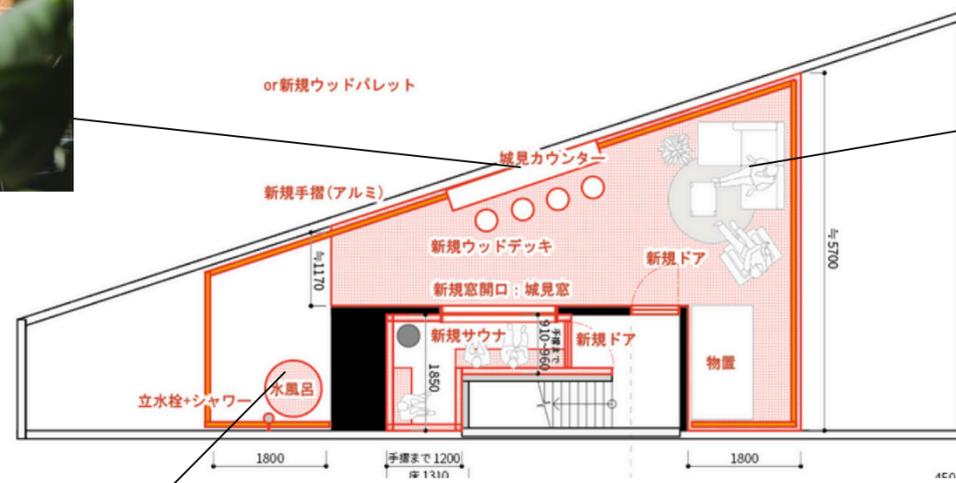
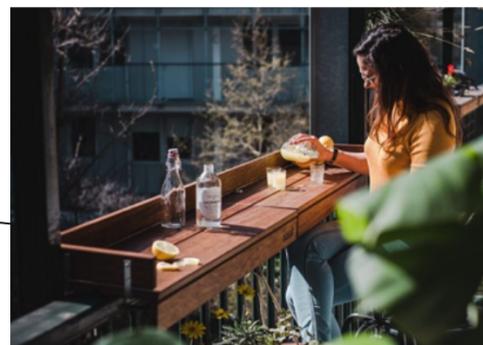
RF 城見サウナ・水風呂・整いスペース

屋上はこの宿の最大の魅力となる特別な場所。

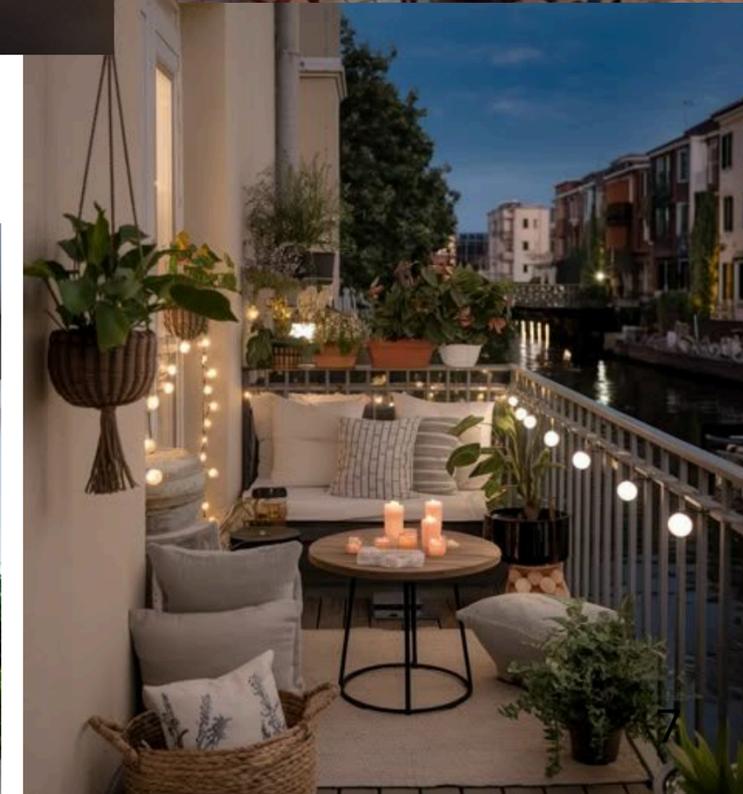
サウナ・水風呂・外気浴スペースを備え、丸亀城を望む唯一無二の“ととのう体験”を提供します。

昼はブランコチェアやデッキチェアで風を感じながらくつろぎ、夜は乳白色のガーランドライトと間接照明がやさしく灯り、ライトアップされた城を背景に、家族や仲間と語らう特別な時間が流れます。

ブランコ風チェアは子どもにとっては遊び場に、友人グループにとってはSNSで映える象徴に。大人も子どもも思い思いに過ごせるこの屋上は、丸亀ならではの記憶に残る“体験の舞台”として設計します。



RF



After Image

RF Shiromi-Sauna

RF 城見サウナ

屋上へと続く階段スペースを活用し、細長い通路空間を“城を望むサウナ”として再構成します。

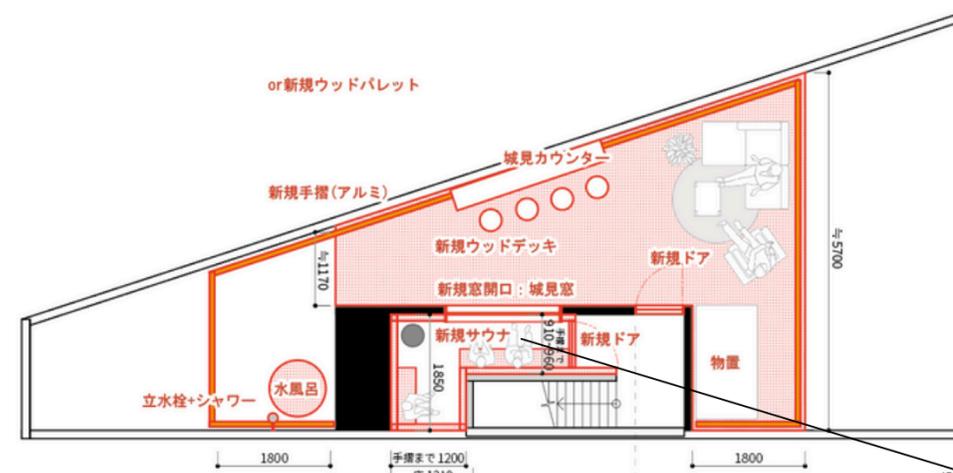
壁面に設けた横長の覗き窓からは、丸亀城をほぼ同じ目線で望むことができ、静けさの中に特別な一体感を感じることができます。

こじんまりとした空間は、視線や意識を自然と内側へ導き、熱と光、そして景色が交わる親密な“整いの場”に。

通路だった場所が、日常と非日常をつなぐ小さなサウナとして生まれ変わり、ここでしか味わえない“城と対話する時間”を演出します。



RF

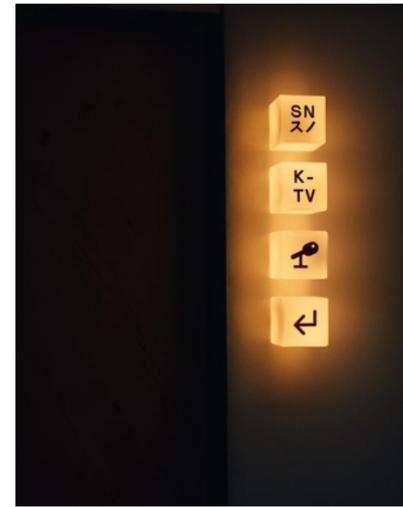


Before

Entrance

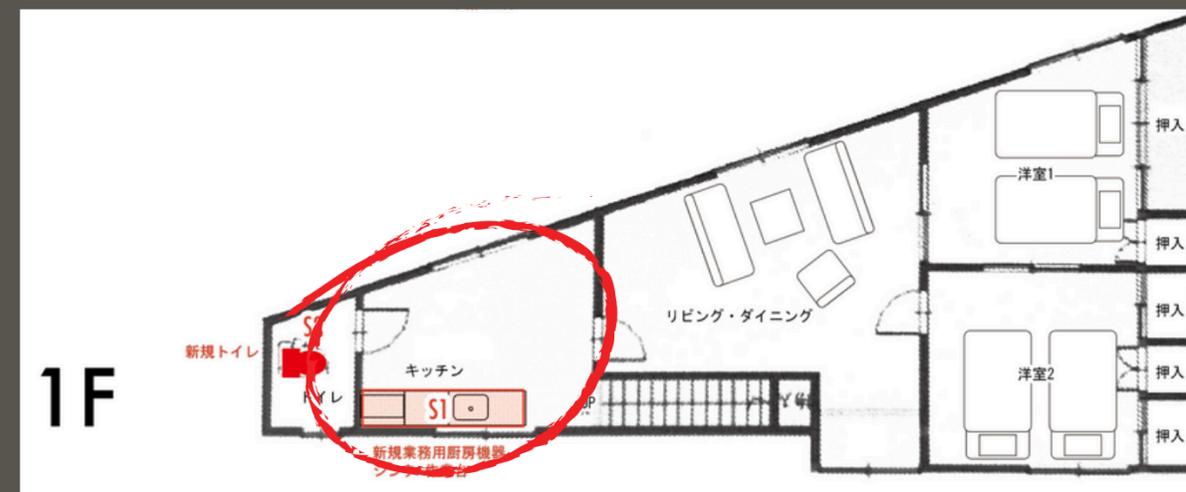
エントランス（玄関）

モンマルトルの街角をイメージしたサイン+丸亀城をモチーフにしたアイアン装飾。
チェックイン時から「丸亀らしさ」と「異国情緒」を同時に感じてもらう。到着した子どもや友人グループが写真を撮りたくなる“最初の撮影スポット”。



1F Kitchen

1F キッチン



Before



1F Kitchen

1F キッチン

かつて2Fにあった閉鎖的なキッチンを撤去し、1Fの採光豊かなスペースへと再構成。

窓から光がやわらかく差し込むこじんまりとした空間は、モンマルトルの小さなアパートマンを思わせる、ラフで洗練された雰囲気仕上げます。

中央には丸テーブルとウッドチェアを配置し、壁面の飾り棚には丸亀の伝統であるうちわや、

地元作家・一穂（ichiho）などの手仕事による器を展示。

地域の工芸と日常の暮らしが自然に溶け合う空間として、家族や仲間が近い距離で語り合いながら食事を楽しむ“親密な時間”をデザインします。

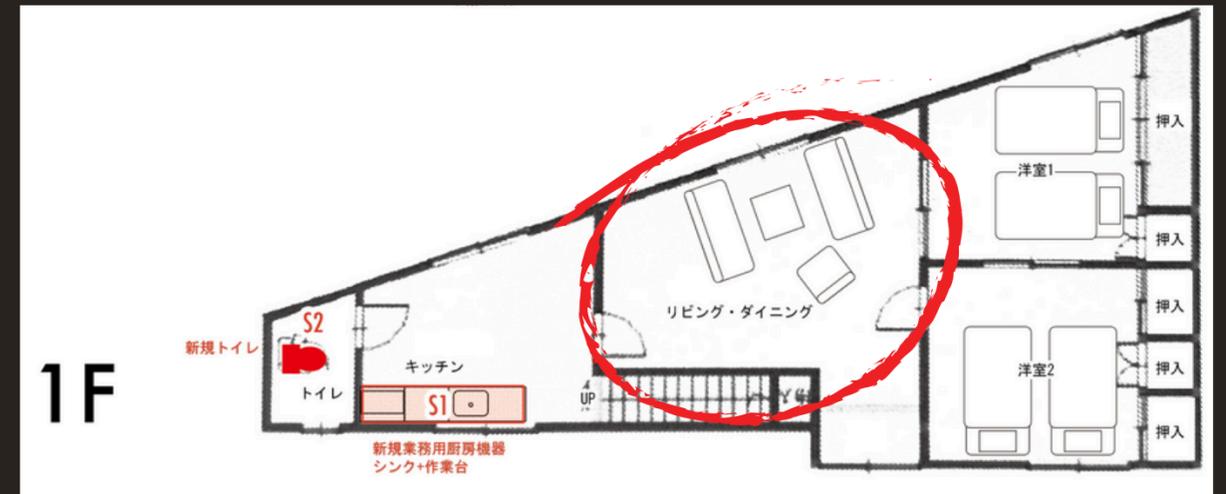
滞在中のささやかな日常に、土地の温もりと手仕事の美しさを感じられるキッチンです。

After Image



1F Living & Dining

1F リビングダイニング



Before

1F Living & Dining

1F リビングダイニング

梁や柱をそのまま見せて“空き家の痕跡”を残し、丸亀城や川の写真を額装。大きなソファと低めのテーブルで団らんに最適化。
2世帯ファミリーが全員集まれる「心臓部」。子どもは床で遊べ、親世代はゆったり腰を下ろせる。友人グループならボードゲームやお酒で盛り上がる。

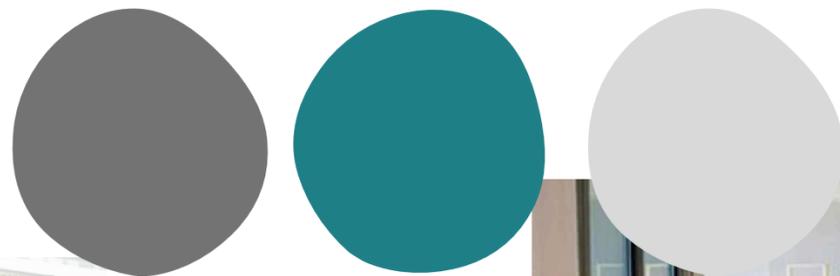
ラウンジチェア



和紙ペンダントライト



キーカラー



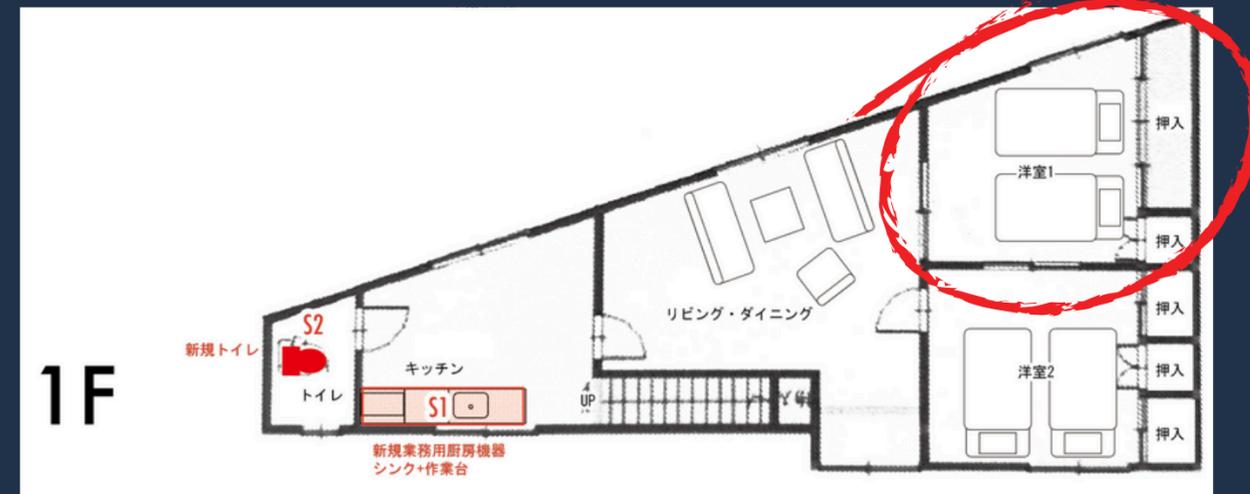
スタッキングチェア



AfterImage

1F Bed Room 1

1F 寝室1



Before

1F Bed Room1

1F 寝室1

既存の和のアンティーク家具を主役に据え、落ち着いた水色の腰壁と白壁で構成する洋室。

既存天井の木目をそのまま活かし、空間全体にやわらかな陰影と温もりを残します。

古家具の深みと淡いブルーの対比が、和の静けさと洋の軽やかさをほどよく調和。

引き違い戸にはアクセントカラーを施し、伝統的な造作に現代的な表情を添えます。

自然光が差し込むたび、木・塗装・布の質感が穏やかに呼応し合う、

“時を重ねた美しさ”を感じる寝室です。

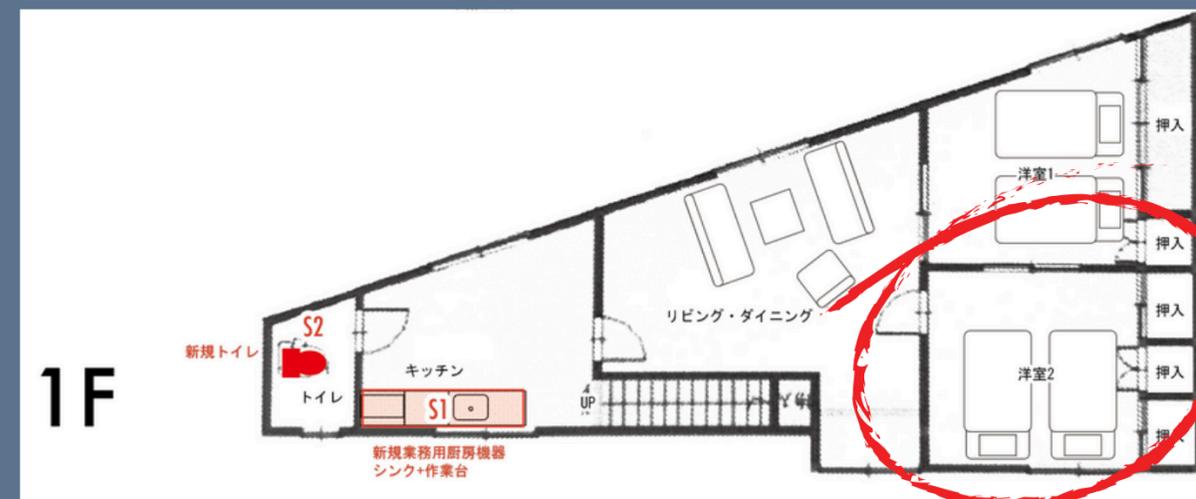
SW 9174 Moth Wing	SW 6257 Gibraltar
SW 7587 Antique Red	SW 7035 Aesthetic White
SW 7036 Accessible Beige	SW 6242 Bracing Blue
SW 6241 Aleutian	SW 6243 Distance

After Image



1F Bed Room2

1F 寝室2



Before



1F Bed Room2

1F 寝室2

腰壁までをやわらかなピンク、腰上を白でまとめた明るい洋室。

既存の木天井が空間の温度をやさしく整え、光を受けてほんのりと色の陰影を映します。

子どもたちが自然と笑顔になるような、柔らかく包まれるような色調で構成。

壁面には小さなアートや装飾棚を設け、家族が思い出を飾れる“成長の場”をデザインします。

朝は光が踊り、夜は灯りがやさしく包み込む——
日々の物語が積み重なる、温もりに満ちた寝室です。

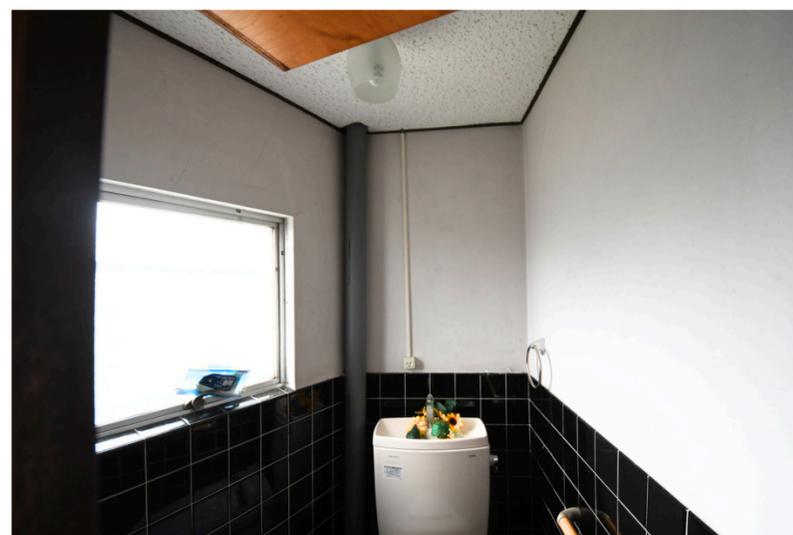


After Image

1F Toilet

1F トイレ

既存の腰壁タイルはそのままに、深みのあるブラックの質感を活かしながら、腰上には大柄の鶴をあしらった淡いピンクのアクセントクロスを採用します。重厚感の中に華やかさを添えることで、古さを隠すのではなく「時間の積層」をデザインとして昇華。モダンとノスタルジーが調和する空間は、AKIYATOの空間デザインコンセプトである「時間の痕跡にくつろぐ、上質な余白」にも通じる表現としています。



Before

After



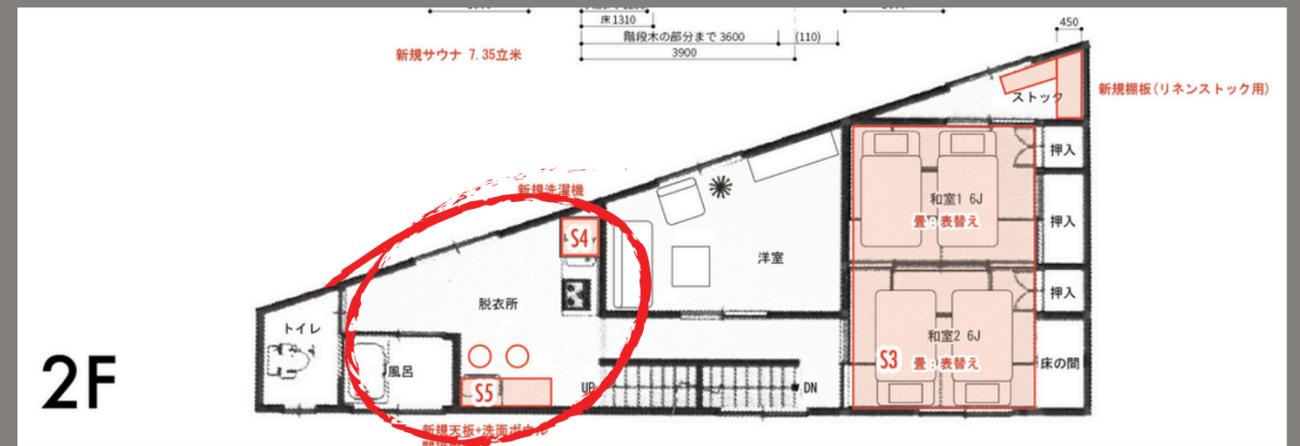
https://www.etsy.com/ja/listing/1597330049/ninkunheron-shinowazuri-bizhi-hono?is=s&qa_order=most_relevant&qa_search_type=all&qa_view_type=gallery&qa_search_query=oucci+heron+wallpaper&ref=sr_gallery-1-12&pro=1&fs=1&sts=1&content_source=34b4142c-38ab-4c9e-b82b-6590f44c025b%253A662dc3ca5a5ea2b55ba5f94aeb40d1935564a1&organic_search_click=1&logiqno_key=34b4142c-38ab-4c9e-b82b-6590f44c025b%253A662dc3ca5a5ea2b55ba5f94aeb40d1935564a1



https://www.etsy.com/ja/listing/1655799722/urn-bizhi-honoshinowazuri-furo?is=s&qa_order=most_relevant&qa_search_type=all&qa_view_type=gallery&qa_search_query=oucci+heron+wallpaper&ref=sr_gallery-1-9&pro=1&fs=1&sts=1&content_source=34b4142c-38ab-4c9e-b82b-6590f44c025b%253A662dc3ca5a5ea2b55ba5f94aeb40d1935564a1&organic_search_click=1&logiqno_key=34b4142c-38ab-4c9e-b82b-6590f44c025b%253A662dc3ca5a5ea2b55ba5f94aeb40d1935564a1

2F Powder Room

2F 脱衣所



Before

2F Powder Room

2F 脱衣所

既存のキッチンを、家族の時間をやさしく包み込むパウダールームへと再生。
白とウッドを基調にした空間は、朝の支度から夜のリセットまで、
一日のリズムに寄り添う穏やかな場所となります。
幅1600mmの広いカウンターと大きなミラーが光をやわらかく受け止め、
座って髪を乾かしたり、お肌を整えたりできる“余白”をつくる。
家族みんなが並んで使える広さと、洗濯機を備えた実用性が、
心と身体を整えるための“日常の癒し”をより豊かにしてくれます。



2F



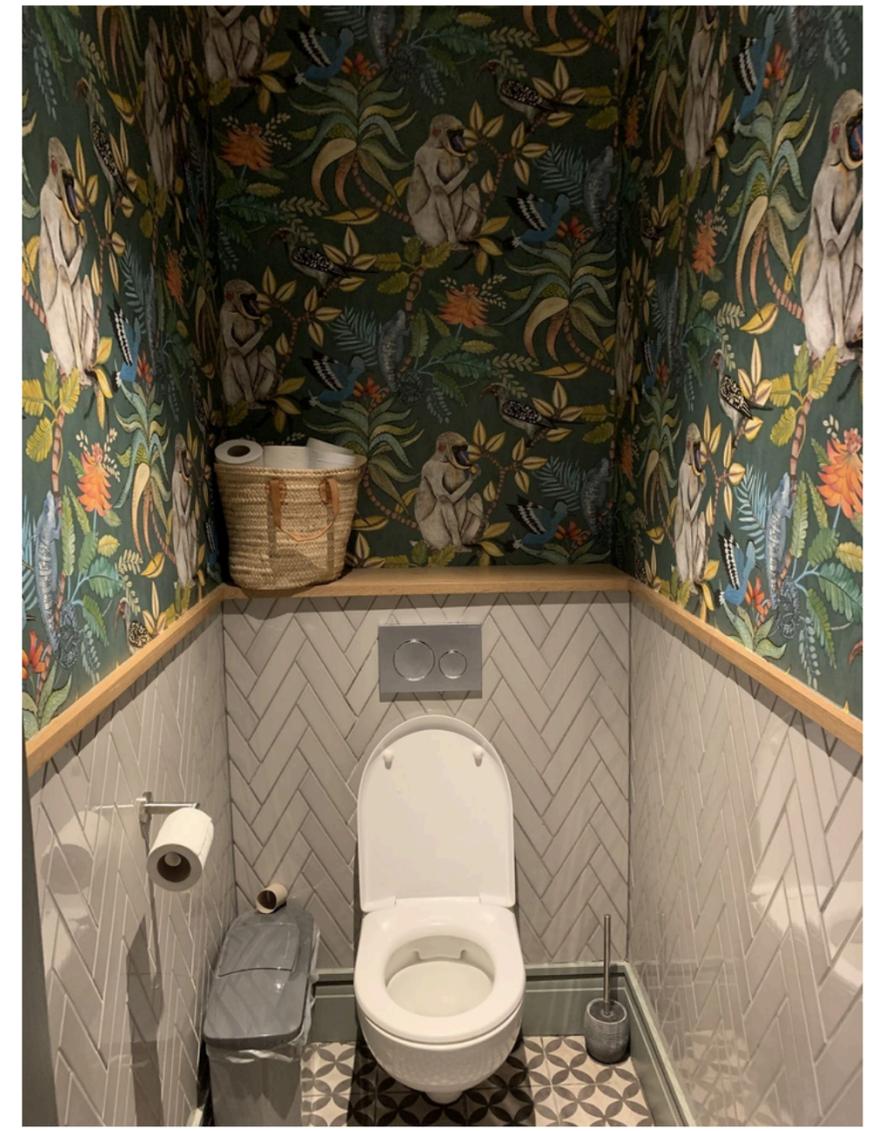
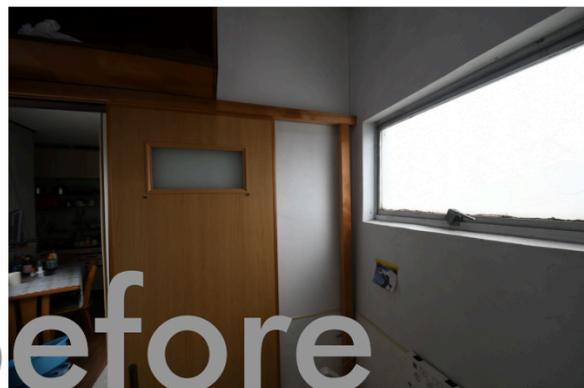
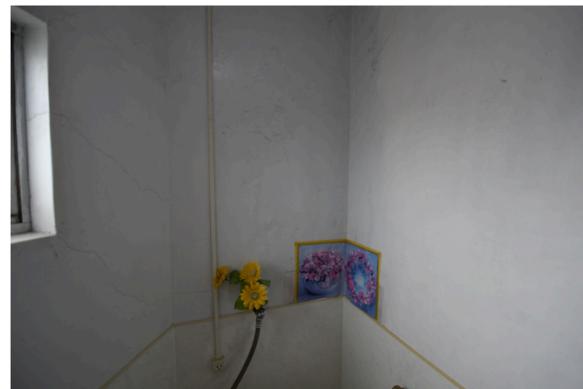
AfterImage

2F Toilet

2F トイレ

トイレの腰壁には、ウィリアム・モリスの思想を受け継いだボタニカル柄の壁紙を採用し、自然と人の調和を感じる落ち着いた空間を演出します。手仕事の温もりを感じる有機的な模様が、無機質になりがちな小空間に深みを与え、時間の痕跡にくつろぐ「上質な余白」というAKIYATOの空間デザインコンセプトにも通じるデザインとしています。
理由：フロアごとに違う表情を感じられる遊び心。宿泊者同士の「こっちのトイレ見た？」という会話が生まれる。

https://www.google.com/url?sa=i&url=https%3A%2F%2Fstore.shopping.yahoo.co.jp%2Fka-begamiya-honpo%2Fyist-k-wpnw-zebra.html&psig=AQvVaw0_n90my7sDegw3AOAJkHCT&ust=1759521576940000&source=images&cd=vfe&qpi=89978449&ved=0CUBUQjhXgFwoTCMDA34unhpADFQAAAAAdAAAAABAb

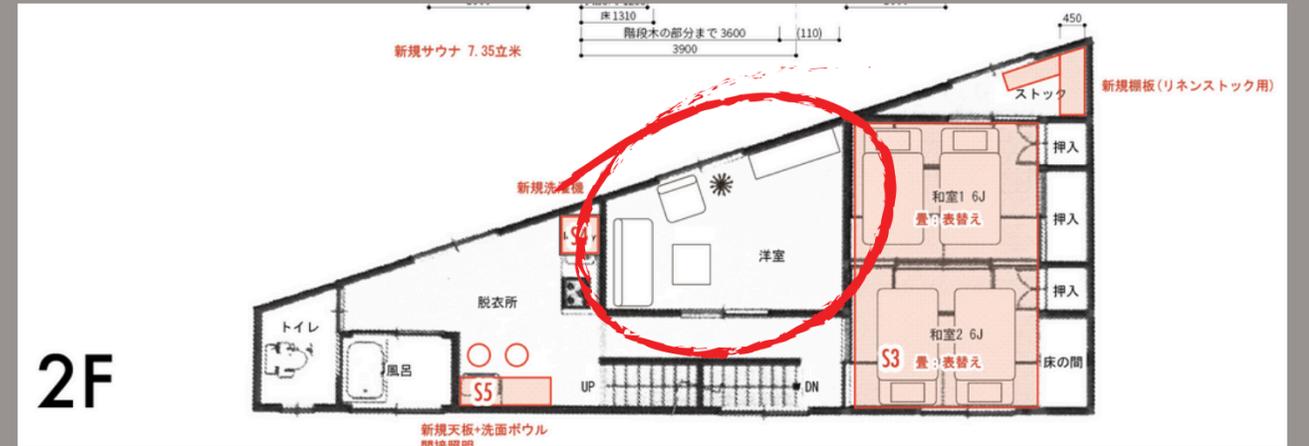


Before

After

2F Living Room

2F リビングルーム



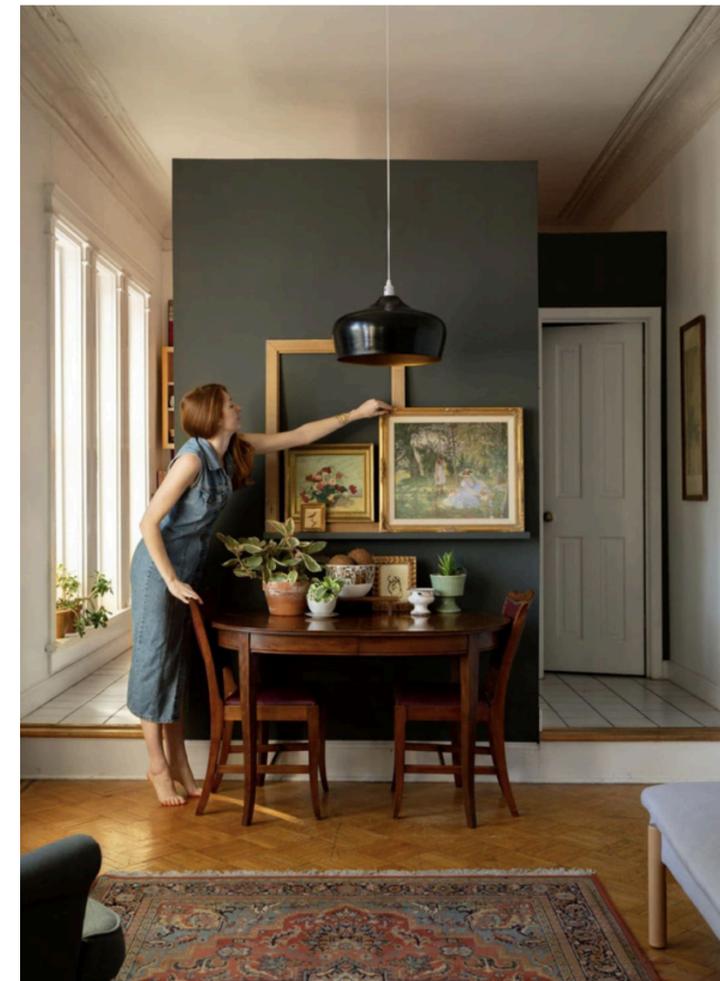
Before

2F Living Room

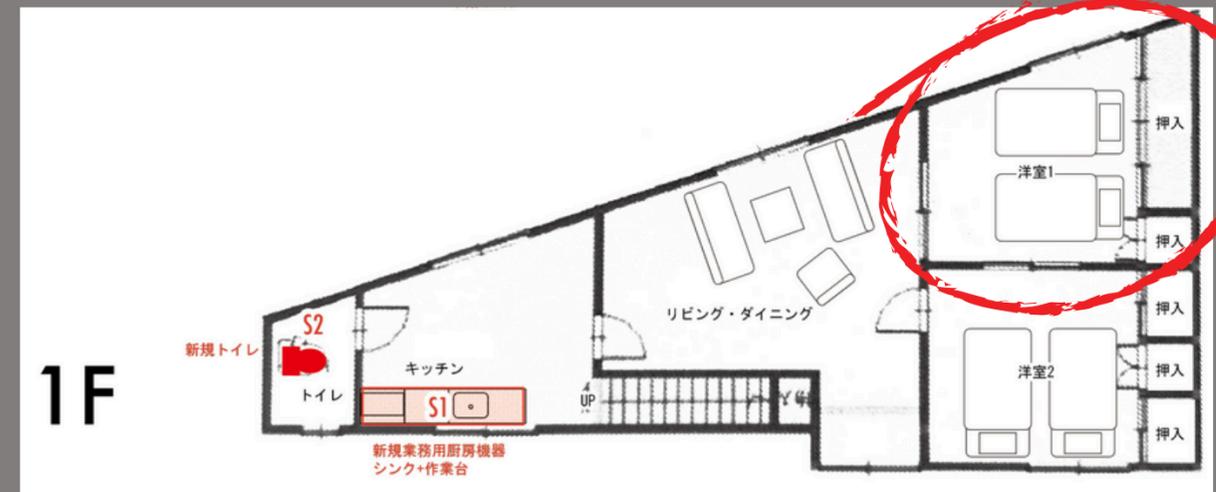
2F リビングルーム

既存のレンガのマントルピースと木目の壁面を活かし、
深みのあるグリーンを基調にした落ち着いた空間へと再構成します。
レンガの温もりと木の質感、そして深緑の壁が重なり合うことで、
時間を重ねた建物ならではの深い陰影と静けさを生み出します。
アンティーク家具や柔らかな照明を合わせ、
古き良き洋館のような上質な余韻を漂わせるリビングに。
ここで過ごすひとときが、まるで季節の移ろいをゆっくりと味わうような、
穏やかで贅沢な時間となるようデザインします。

After Image



2F Japanese Bed Room 1



2F 和寢室1

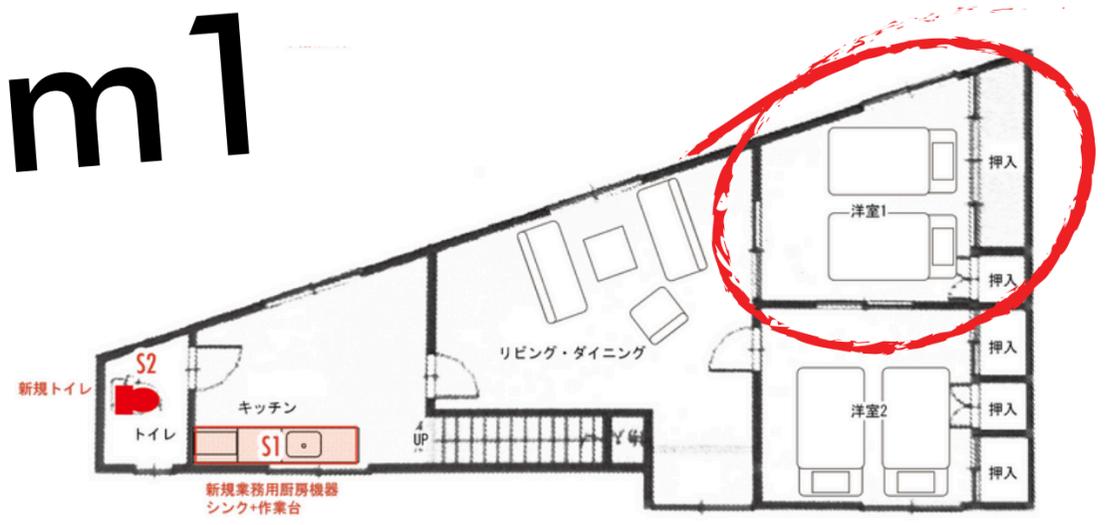


Before

2F Japanese Bed Room 1

2F 和寢室1

1F



畳は残しつつ、間接照明+低めのベッドで現代的に。壁には地元の団扇や丸亀城を描いた版画を飾る。親世代には安心できる和室、子どもには遊び場。インバウンドにも「日本的ノスタルジー」として刺さる。

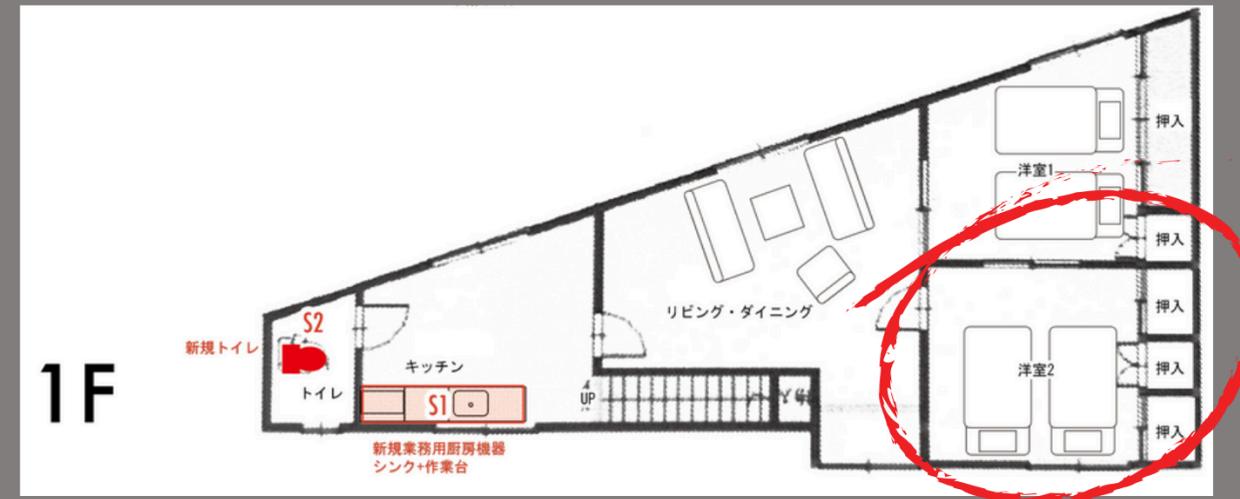
After Image



2F Japanese Bed Room2

2F 和寢室2

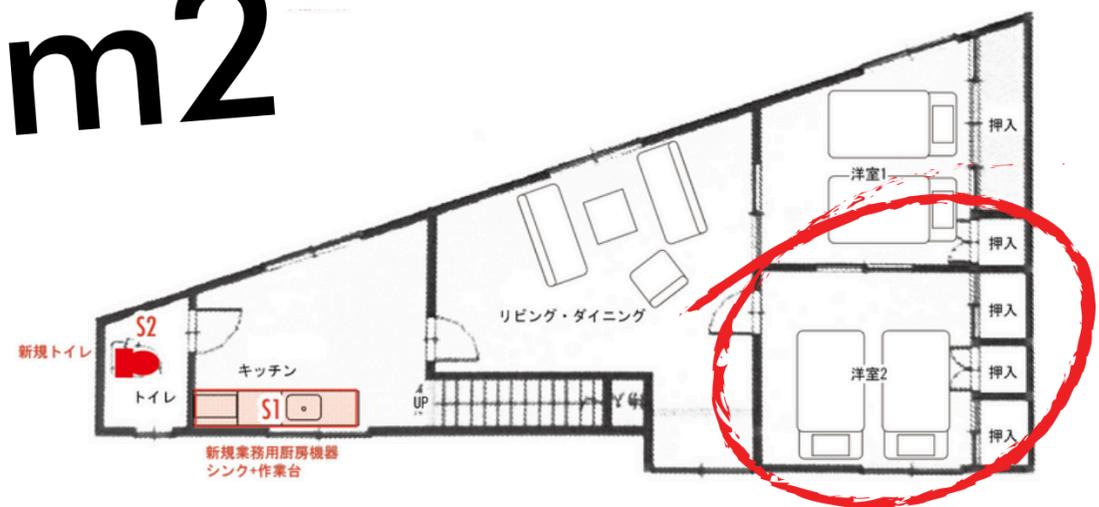
Before



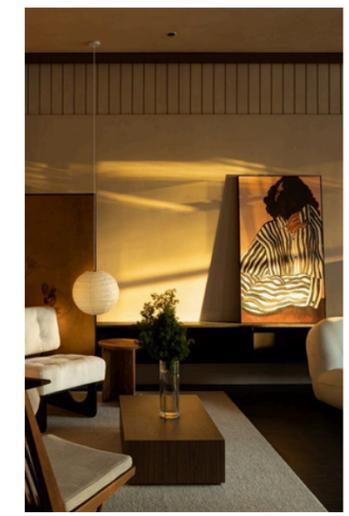
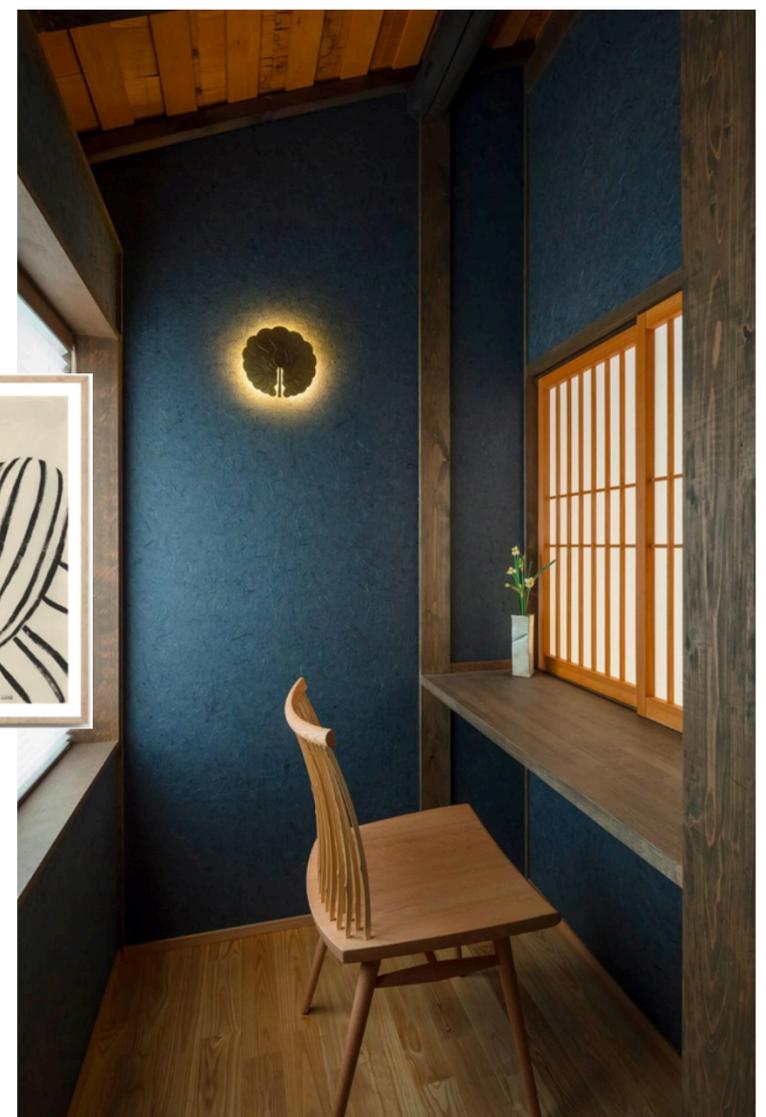
2F Japanese Bed Room2

2F 和寢室2

1F



窓から川を望めるように配置。グレー×木材のシックなコーディネート。モンマルトルのアトリエを思わせるアートポスター、遊び心あるカラークッション。水辺の静けさを感じながら休む大人向けの寢室。ワーケーションにも耐えられるデスク付きにすることで多用途対応。



After Image

END



空き家地方創生株式会社